



# 南小だより

鶴岡市立櫛引南小学校  
発行日 令和4年12月27日

## 令和4年度2学期末を迎えて ～健康で充実した年末年始を～

カタールで開催されたサッカーワールドカップでの日本代表の躍進と、強豪国を相手に一步も引かないその戦いぶりは、日本国内だけでなく世界中にも驚きと感動を与えてくれました。また、長友選手の「ブラボー！」の言葉も話題となり、コロナ禍で暗くなりがちな私たちの生活を明るくしてくれる、今年を象徴する出来事だったように思います。

さて、8月25日から始まった82日間の2学期も、今月23日に終業式を迎えました。11月後半からコロナの感染が徐々に広まり、今月に入ると学年閉鎖や学校閉鎖の措置を取らなければならない状況となりました。そのため、全員揃っての学習活動を行うことが難しい時期もありましたが、それでも、たくさん子ども達のがんばりや成長する姿を見ることができた2学期でした。

がんばりや成長が見られるとき、私たちは子どものことをほめたり認めたりするのですが、この「ほめる」という行為が子どもの気付きを誘発し、自己成長を引き起こすのだそうです。また、ほめられることによって脳内ではドーパミンが分泌し、「楽しい」という感情や「次もがんばろう！」というモチベーション、意欲も湧き上がるようです。ですから、子ども達を成長させるためには、「ほめる」ことは不可欠です。

そのほめ方にも効果的なやり方があるようです。いくつかご紹介します。

- ① 結果ではなく、その「過程」や「努力した姿」をほめる。
- ② 育てたい行動について、具体的にほめる。できるだけ細かくほめる。  
(例)「忘れ物をなくすため、寝る前に学校の準備をするようにがんばったもんね。それをちゃんと続けたから、忘れ物がなくなったんだよね。がんばったね。」

- ③ 文章でほめる。  
時には、カードやメモなど文章でほめると効果的です。形で残るものは、後から何度でも見直すことができ、読み直すたびに「ほめ」の効果が得られます。

今月24日から1月9日まで、学校は17日間の年末年始のお休みとなります。この休み期間中に、ご家庭でもぜひお子さんの2学期のがんばりを認めていただき、成長した姿と一緒に喜んでいただければ幸いです。その際はどうぞ、その姿をほめてあげてください。そして、健康で充実した年末年始休業となりますよう、暮らし方の約束や計画をご一緒に考え、お声がけくださいますようお願い申し上げます。

(校長 岡部 貞二)



2022 → 2023

## ご支援をありがとうございました

今年も南小学校の子ども達の健やかな成長のために、温かいご支援・ご理解をいただき、大変ありがとうございました。ご家庭の皆様、地域の皆様にご心より感謝申し上げます。どうぞ、良いお年をお迎えください。